

中学生・高校生募集！！

2024年も受験シーズンとなり・・・SKCでは2020年からのコロナ騒動で会員募集を自粛していましたが「対面指導」の抵抗感も和らいできたのでは、という判断で会員募集を再開することにしました。長野事務所開設当初の会員募集は高校生が中心で、東大京大と医学部志望者の割合は半々の印象でしたが、近年は医学部志望者の割合が増加しています。要因としては中学生会員が増えたこと、また東大入試京大入試に関する情報が個人で取得できるようになったことが大きいと考えています。東大入試京大入試はそれぞれの大学で実施する2次試験の比重が高く志望大学に合わせた対策が必要ですが、国立医学部入試では1次試験の比重が高いため情報よりも「パワー」で勝負できます。しかし合格ラインの9割得点を獲得するためには、当然5教科それぞれの「特性」を考え最適な学習をしていかないと簡単ではありません。そこで「プロの指導」を受けることによって自己流のパワープレイから効率的な学習へ転換することで合格の可能性が大きくなるのです。今回は11月1日時点でのSKC長野事務所のGoogle検索で、上位5項目のトップになっている「先輩からのメッセージ」を紹介します。

私は千葉県にある病院に勤務する麻酔科医です。SKCの指導を受けたのは25年前のことになり

ます。会員ニュースを読み、大学医学部受験を取り巻く環境や制度が私の受験時代と比べ

るとずいぶん変化していることを知りました。それでも当時からSKCの指導方針の根幹

が揺るがないのは、真に学ぶこと、を教えているからだと思います。今回あえて、私

のような古い医学部受験経験者が皆さんに送ることができるメッセージは、他人と異な

ることを恐れずに挑戦し、夢をかなえて欲しい、ということに尽きます。中学生でSKCの指導に

出会った人は幸運だと思います。私は高校2年の秋でした。現役合格も、志望していた千葉大学

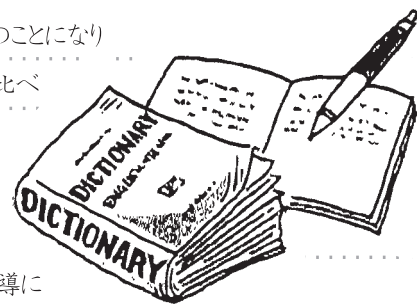
合格も果たすことはできませんでしたが、富山で最高の大学生活を送りました。SKCの指導で最後の最後

まで挑戦できたことには感謝しかありません。卒後は千葉大学で麻酔科医となり、小児麻酔科医としてカナダでも

仕事をしました。そして今も挑戦しつづけています。高校生になって将来医師になりたいと考える人も多いでしょう。目標と決め

たら、そのときからできる最大をやるのが、その人にとっての医学部への一番の近道です。信大医学部は私たち長野県民が誇る

素晴らしい大学学部だと思います。でも、医学を志す皆さんには、県や国の枠を超えて多くのことを経験し、自分の可能性を存分に、



11月になりました。 高3生は「共通テスト」まで2か月、また中3生は高校受験まで3か月、今回は高3生と中3生へのメッセージです。SKCの指導は「難関大学受験」が目標の指導、高3生で残り2か月で対応できるのは1次試験の比重が高い地方の国立医学部志望者で「あと一步」のレベルの受験生、短期間で一気に合格ライン突破をイメージすることができます。まずは「プロの目」で現在の状況を診断、そして分析し「戦略」を考えます。短期間で30点40点を積み上げることができるのは1に数学、2と3は漢文と古文です。共通テストの数学では瞬間的に「解法が思い浮かぶ」これが満点への第一歩、その「道程」を指導します。漢文は手持ちの教材を使用し「〇〇で読める」そのトレーニングをします。漢文も満点を狙います。古文も手持ちの教材を使い単語・文法の「整理・整頓」で9割得点を目指します。具体的な学習の手順についてここで書くことはできませんが、これらが受験直前期での戦略・戦術です。キーワードは「高速学習」、無駄なことはしない！！

中3生は受験まで3ヶ月、現在の成績では不安、でもトップ校を諦めたくない、このレベルの受験生が対象です。高校受験は教科書レベル、直前3ヶ月でプラス20点30点・・・アップで400点を突破すれば長野高・松本深志高合格です。そのためには??教えましょう。英語数学国語が短期間で大きく伸びることはありません。下がらないように「手当て」しながら学習時間の8割9割を理科社会に当てましょう。ここで「秘策」は公開できませんがSKCでは「穴埋め学習」と呼んでいます。使用する教材は教科書と学校で配布された問題集のみです。あえて一言、新しい問題集をやるのは本当に時間の無駄、教科書を読む、これが基本です。国語英語は教科書からの出題はありませんが、理科社会は教科書から出題されます。問題集は学校で配布のもので十分、ただし解いて〇つけではダメ、うまく使い知識の穴埋めができれば本番9割得点は簡単です。8割を9割へ！！

◇ 東大・京大／早・慶・上智／国立・私立医学部受験 ◇

[個別訪問指導]・・・SKC長野事務所

<http://www.skc-nagano.jp>

〒399-0737 塩尻市大門八番町9-10

“SKC”への御案内

SKC長野事務所とは？ 平成元年9月、東京の大手予備校における受験指導を長野県の高校生にも提供しようということで“難関大学専門指導塾”として塩尻市に事務所を設置、これまでに東京大9名・京都大4名、国公立大医学部には20名が合格しています。医学部合格者の内訳は札幌医科大1・秋田大1・東北大1・筑波大1・千葉大1・東京大1・群馬大2・信州大6・富山大1・福井大1・名古屋大1・三重大1・京都大1・熊本大1、その他防衛医科大1また私立では慶應大・東邦大に各1名です。**指導は月2回、生徒の自宅を訪問しての“個別訪問指導”で、5教科の指導になります。**

令和6年秋、SKCの指導は小学校高学年の生徒まで対象を広げて行うことになりました。従来は欠員がある場合に限り小学6年生の秋以降が条件で受け入れてきましたが、今年度より一定の枠を設け5年生6年生の指導を始めることにしたのです。現在長野高校1年生のM君は小学6年生の秋入会でした。中学生の指導同様に入会半年程度は国語中心の指導をしました。中学生の指導は定期試験で国語の成果が確認できると本格的に英語の指導が始まるのです。高校で入会の会員は主要3教科を同時進行で始めるのですが短期間で成果が現われる古典と数学に重点を置いた指導となり、入会3ヵ月半年で定期試験での結果を求められます。指導を忠実に実行すれば100%成績上昇です。そして大学受験の主役の教科である「英語」の指導に重点が移動するのです。古典と数学は定期試験での成果の積み重ねが“実力”として全国模試での結果に結びつき、校内順位を大きく上昇させてくれます。ところが英語は定期試験の結果を求める学習は「弊害」が大きいのです。簡単に言えば、テスト範囲の英文と訳を暗記してしまえば高得点が取れます。しかしこれは最もマズイ学習で実力アップにはつながりません。

英語の学力向上、それは正しい学習を実践していくしか方法はないのです。ここでは詳しくは書けませんが地道に単語力・文法力を身につけ、英文を左から右へ上から下へ訳さないで英語のまま読むトレーニングを続けていくしか英語力を高めていくことはできないのです。毎日英文を「音読」することで多くの表現が身につく、やがて聞いてわかる、言いたいことが言える、東大が求めている英語力に近づくのです。ただし音読が難しいのです。カタカナ英語で単語を追いかけて読んでも効果はありません。正しい発音、そして英語は音声言語（日本語は文字言語）なので英語のリズムで読むことが条件です。英語力向上のもう一つの条件は、一文をいくつかの“意味のかたまり”で読むことが大切なポイントなのです。結論です。英語以外の4教科に受験対策の学習は存在しますが英語だけは受験対策の学習は存在しないのです。SKCで指導する英語学習は大学卒業後にどのような分野に進んでも大きな力となる確かな「本物の英語力」を身につけることを目標にした指導です。確かな英語力は難関大学受験に大きく貢献してくれます。真に学ぶこと、先輩からのメッセージでも書いてもらいました。その「真の英語力」に近づくためには、できるだけ早期に英語学習を始めるのが理想です。SKCでも2020年度に小学校での英語教育が必修化され外国語の教科として実施された際に小学生からの英語指導を検討したのですが当時は指導定員の割り当てが難しく判断を保留にしました。その後4年が経過しコロナ騒動で会員数が減少したのを契機に小学生の指導枠を設けることになりました。中学生及び高校生では行っていないが、小学生の場合は英語の「体験指導」を6回受けてもらった後に、入会を判断してもらうことにしました。体験指導（保護者同席）ですので指導料は無料です。回数は6回で指導時間は1回につき1時間です。

大学受験の主役である英語、高校生になった時に英語が校内でトップレベルであれば、東大でも医学部でも「希望する大学」に挑戦できます。英語ができると難関大学受験では文系でも理系でも断然有利です。SKCの会員でそれを実感させてくれた会員がいました。長野高校の武井大輔君、2年生秋に入会です。英語は校内トップレベルでしたが数学と国語は校内平均点の印象が残っています。高校生の指導は、入会後半年程度は数学と古典中心の指導になると書きました。指導を忠実に実践してくれました。入会1年後には数学そして国語も古典が伸びましたので、この2教科が大きく前進、結果3教科総合で校内トップグループに追いつき志望も「東大志望」になっていました。そして東京大学理科一類に現役で合格です。その武井君、入会時には英語が校内トップレベル、その訳は？実は小学生の時に数年間アメリカで過ごし帰国、俗に言われる「帰国生」だったのです。そして帰国後もネイティブの先生から指導を受けていました。

東京・武蔵野にて——橋本 淑人

■受付日時

11月10日(日)～11月12日(火)
2:00PM～7:00PM

高校生は指定校がありますのでお尋ね下さい。

■お問い合わせ

☎0263-53-3874

SKC長野事務所 〒399-0737 塩尻市大門八番町9-10